

お薬手帳を持ちましょう

「お薬手帳はお持ちでしょうか」「薬局へ行くとき必ず声を掛けられると思います。お持ちでない方はごこの薬局でも作ってもらえます。」

お薬手帳はいつ、どこで、どんなお薬を処方してもらったかを記録しておく手帳です。また既往歴、アレルギー等の情報を記載しておけます。

医療の専門化が進み、1人の患者さんがいろいろな病院にかかることが多くなりました。それぞれの医師から薬を処方してもらいますが、他の病院でどんな薬をもらっているかがわかりません。それを伝える手段としてお薬手帳があります。病院や薬局に行った際は、必ず医師や薬剤師にお薬手帳を見せてください。

薬局ではお薬の飲み合わせを見たり、作用の同じ薬が重複していないかを確認したりして適切に効果が発揮できるか、副作用が出やすすくならないかを調べています。そのため飲んでいて全ての薬を「1冊で」記録することが大切です。病院ご

とや薬局ごとに別々のお薬手帳を作らないようにしましょう。

医療機関にかかるとき以外でも携帯することが大切です。旅行先で病気になるたときや災害時に避難したときや救急のとき等、お薬手帳があればあなたが飲んでい

る薬を正確に伝えられます。最近では紙のお薬手帳以外に電子お薬手帳が普及してきました。スマートフォンにデータを読み込ませるタイプ、カードを介してデータをクラウド上に保管し、スマートフォンで閲覧できるタイプ等があります。電子お薬手帳はスマートフォンまたは薄いカード1枚なので携帯性に優れ、手帳忘れがなくなります。電子化によつて情報量が増えます。す便利になります。

紙のお薬手帳でも電子お薬手帳でも構いません。自分にあつた手帳を持ち、健康管理のツールとして大いに活用しましょう。



ひまわり薬局わたむき店 日野町松尾3丁目1番-8 ☎0748-52-5661

みんなで支える国民健康保険

健康維持と医療費の節約を

町では、医療費の縮減のため、健康づくり事業などに取り組んでいます。皆さん一人ひとりが健康を維持していただくことが、医療費縮減につながります。

健康維持と病気の予防を

心がけましょう

日ごろから健康の維持・増進を心がけることが大切です。

食事はよく噛む、栄養バランスを考えたメニューにする、階段を使うなど、日常生活の中でできることを、続けて行っていきましょう。

また、年1回の健康診断で自分の体の状態を知り、継続して受けることでその変化を知ることが、病気の予防や早期発見・早期治療につながり、医療費を抑えることができます。

かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医とは、日ごろから家族全体の健康や病気について適切な指示やアドバイスをしてくれる医師のことです。日ごろの健康状態やこれまでにあった病気、服用している薬などを知っていることで早期に適切な治

療を受けることができます。専門的な検査や治療が必要な場合は、適切な医療機関を紹介してくれます(紹介状なしで大病院を受診した場合、5,000円以上の「選定療養」という特別料金がかかります)。

ちよつとした体調不良などのときに受診できる、身近なかかりつけ医を持ちましょう。

重複受診はやめましょう

重複受診とは、ひとつの病気に対して複数の病院で同じ治療を受けることを言います。

自分の判断で病院を変えると、そのつど初診料がかかります。また、次にかかった病院にそれまでの治療経過をきちんと伝えられないと、体にかかる負担が増え、治療が長期化するおそれもあります。重複受診はしないようにしましょう。

なお、主治医に相談し、紹介をうけて専門医などに意見を聞いて、納得したうえで治療を受けるための「セカンド・オピニオン」は、重複受診とは別のものです。

問い合わせ先 ◆ 住民課 保険年金担当 ☎0748-52-6571

アメリカの大統領選挙でトランプ氏が勝利しました。選挙戦は、誹謗中傷合戦の様を呈していました。トランプ氏は、女性蔑視や人種差別の発言を繰り返し、事前のマスコミの予測は、クリントン氏が優勢と報道されていました。しかし、「隠れトランプ支持者」がたくさんいて予測が外れたといわれています。「品位のない」トランプ氏を公に支持表明することは憚られたからだと思います。「世界の大国」アメリカの大統領選挙が「こんなものか」とむなしくなりませぬ。オバマ氏が勝利した8年前の熱狂的興奮から様変わり。「We can CHANGE - Yes, we can.」(我々は変わることができる、そう、できるんだ。)は、チェンジを求めた国民の支持を受けました。しかし、「変わらなかつた」。格差と貧困の広がるアメリカ社会の閉塞感が「劇薬」トランプ氏の勝利につながったのかもしれませんが。

アメリカの大統領選挙でトランプ氏が勝利しました。選挙戦は、誹謗中傷合戦の様を呈していました。トランプ氏は、女性蔑視や人種差別の発言を繰り返し、事前のマスコミの予測は、クリントン氏が優勢と報道されていました。しかし、「隠れトランプ支持者」がたくさんいて予測が外れたといわれています。「品位のない」トランプ氏を公に支持表明することは憚られたからだと思います。「世界の大国」アメリカの大統領選挙が「こんなものか」とむなしくなりませぬ。オバマ氏が勝利した8年前の熱狂的興奮から様変わり。「We can CHANGE - Yes, we can.」(我々は変わることができる、そう、できるんだ。)は、チェンジを求めた国民の支持を受けました。しかし、「変わらなかつた」。格差と貧困の広がるアメリカ社会の閉塞感が「劇薬」トランプ氏の勝利につながったのかもしれませんが。

ました。が、いよいよ自ら考え行動する真の民主主義や自主外交を構築することが必要です。アメリカの民主主義や開拓精神など学ぶべき点が多々あることは言うまでもありません。西部劇にでてくる平原を走る蒸気機関車はアメリカの開拓精神の象徴です。蒸気機関車といえばこの地域に鉄道が敷設されたのは、明治29年(120年前)。日野商人と明治政府の官僚が里口の料亭「ふなや」で鉄道の敷設を決定し、近江鉄道(株)を設立したことに始まります。明治33年に日野駅が開業、その後、大正5年(100年前)に駅構内の複線化により現在の駅舎が誕生しました。当時、町民の皆さん(現在の町域)が約4,000円(工事費の約6割)を寄付し協力しました。今、この日野駅をさらに未来につなぐと「日野駅再生プロジェクト」に取り組んでいます。町の玄関口を新しい交流と憩いの場に整備するために町内外の皆さんにご寄付をはじめご支援とご協力をお願いします。

税金は期限内に納めましょう！

もう一度、納め忘れがないかお確かめください！

皆さんから納めていただく町税は、

福祉・医療・教育・ごみ処理等の身近な行政サービスに使われる大切な財源として役立っています。

県と町では、12月を「ストップ滞納!!強化月間」として、税の公平な負担の観点から、一斉に滞納整理を強化します。

税金を滞納すると

どうなるのでしょうか

町税には納付期限が定められています。期限後20日を過ぎても納付がないと督促状(1件200円)が発行され、延滞金(年率14.6%以内)が課されることとなります。さらに滞納のまま放置されますと、財産(給与や年金、預貯金や不動産等)の差押え等、滞納処分を行うよう法律で定められています。平成27年度は、47件 643万7千502円の差押えを行いました。

どうしても期限内に

納められない場合は...

病気や失業・事業の業績不振などのやむを得ない理由や多重債務などにより、一時的に町税を各期限内に納付することが困難な方については、一人で悩まず、放置せずには、一人でご相談ください。徴収の猶予等を行うことができます。

ただし、虚偽の申し出や納付計画を守らず不履行になった場合は、滞納処分により強制徴収の対象となります。

納税者間の公平性確保と滞納額の縮減に努めています

町では、税の公平性と安定的な財源の確保のため、収納率の向上と滞納額の縮減に向けた取り組みを行っています。また、県と県内市町では「滋賀県地方税滞納整理機構」を設置し、連携・協働して県税と市町税の滞納整理を推進しています。

問い合わせ先 ◆ 税務課 収納担当 ☎0748-52-6570